



学校だより

令和8年9月号 岩国市立岩国小学校 大野 元良



岩国小HP

実り多い2学期に！

8月の登校日前後には、6年生の保護者の皆様を中心に、暑い中環境整備作業にご協力いただきました。気持ちよく2学期のスタートが迎えらることに感謝いたします。

全国に目を向けると、夏休み中は熊本地震や千葉の豪雨災害等が発生して、亡くなられた方も多数おられます。心から哀悼の意を表すとともに、被害にあわれた方にお見舞い申し上げます。一日も早い復旧復興をお祈りいたします。私たちの地域では、いつも通りの生活が送れることに感謝する気持ちを、子どもたちと共有したいと考えています。

さて、学校では子どもたちの元気な姿にたくさん接する毎日ですが、長い休みを経た子どもたちは、期待と不安の同居した気持ちを携えていることを忘れてはいけません。

ご家庭においては、まずは「早寝・早起き・朝ご飯」など、規則正しい生活リズムを整えることを大切にしていきたいと思います。学校においては、「任せる・ほめる・受け止める」構えを大切にしながら、明るく前向きに学校生活を送ることができるように支援を継続してまいります。

長い2学期は、多くの行事等を交えた教育活動を展開する中で、子どもたちの成長が大いに期待できる期間となります。とりわけ5年生の自然教室や6年生の修学旅行は、生涯の思い出に残る行事であるとともに、本校のリーダーである高学年児童が、さらに自主性・主体性を高め、何のためにどのような力をつけるための行事であることを理解しながら、思考力・判断力等を育む絶好の機会となります。他の学年も、校外学習等における学びを通して、発達段階に応じた同様の力を身につけてくれることを楽しみにしています。

全国学力・学習状況調査（4月実施）の結果から

この調査は、児童生徒（6年生と中学3年生）への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てるために実施されるものです。国語、算数の教科に関する調査と、生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査が行われました。

◇教科に関する調査結果

全国平均正答率を、国語は大きく上回り、算数は少し下回る結果でした。

◇生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査結果

（全国と比べて肯定的な回答の割合が高い項目を○で、低い項目を▲で示します。）

○自分にはよいところがある、友達関係に満足している、先生がよいところを認めてくれる、自分と違う意見について考えるのは楽しい、人と違う意見を否定されないなど、自己有用感に関する項目

○人が困っているときには進んで助けている、いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う、人の役に立つ人間になりたいなど、社会性に関する項目

▲既習事項を生かした学びや、表現方法の工夫など学び方に関する項目

▲教科の学習への興味に関する項目

今後、課題解決に向けて、全校体制による次のような教育活動の工夫・改善を図ってまいります。



- ・「学習さしすせそ」や「家庭学習の手引き」により学習への構えを大切にします。
- ・体験学習やICT機器の積極的な活用により、学習への興味関心を高めていきます。
- ・なかよしトーク等の場を設定して、コミュニケーション力を高めると同時に、他者と関わりながら学ぶ「協働的な学び」の中で、思考・判断・表現力を高めていきます。

「安心・安全（にこにこ）」「交流（わくわく）」「探求・探究（どんどん）」